

# 【児玉神社大祭】編 ベン大の夏「江の島」恒例はコレだ！



江の島の児玉神社大祭  
 児玉源太郎大将の命日は  
 7月23日となる

日本ベンチャー大学  
 2期生も玉串奉納

この男だけ、  
 スーツで参加したため  
 玉串奉納の代表に。



↑国歌斉唱！ 蝉時雨の中、参列者の  
 歌声が響きわたる…



↑山本白鳥宮司と禰宜さんと式典終了後  
 に記念撮影。鳥越先生も参列

■児玉源太郎先生とは  
 長州(徳山藩)出身の明治期に活躍した軍人でもあり政治家でもある。日本が  
 大国ロシアを相手にした日露戦争では、乃木大将の指揮に介入し、旅順陥落  
 を成したことにより、日本を勝利に導いたとされる。司馬遼太郎の「坂の上の  
 雲」で有名になる。また台湾総督を務め、台湾の近代化に尽力した。

## 注目！ こんな役目も授かった



じっと  
 持っています

境内は風が吹き抜けるため、式典中、旗を  
 ひたすら持ち続け7  
 男がいた

とても重要な役目  
 と言われました！

## 海水浴客と観光客で、1年で最も賑わう夏の江の島…。 2期生は、厳かな雰囲気の中、児玉神社大祭に参列した。

この日は、透き通るような真っ青な晴天に恵まれた。江の島の夏といえば、いつも多い休日の  
 観光客にさらに海水浴客が加わり、恐ろしくごったがえす地である。この島の中腹に人波を避け  
 るかのように静かに児玉神社は立っている。御祭神は、児玉源太郎先生。日露戦争の局地戦  
 であった日本海海戦直前の旅順攻撃で日本の勝利に貢献した人物。7月23日が命日にあたり、  
 毎年7月の第4日曜に大祭が催される。  
 日本ベンチャー大学生は、児玉神社の宮司を務められる山本白鳥先生より年に何度か講義  
 を受けており、大祭の日は、準備と当日の2日間ご奉仕するため、境内の掃除と大祭の準備で  
 汗を流した。当日の式典にも参列し、全員で玉串を奉納した。この日は「作務衣」で参加。その  
 足で青春18切符を握りしめ、京都へと向かわなければならなかったからである。

## 大祭1週間前と大祭当日の2日間ご奉仕。炎天下の中、吹き出る汗と蚊と奮闘！



参道と階段の落ち葉を掃く



ふきふき  
 参列者の椅子  
 カビを全部拭きとる



ゴシゴシ



汗ダラダラ  
 ゴボッ  
 溝をふさぐ土を掘り出す。  
 結構、これは重労働



テキパキと  
 テント張り



曠目！ 合唱！！  
 ご奉仕後の食事

■参加のコメント  
 1、児玉大将の大祭に出  
 席できるとは有難いです。  
 2、事前準備に関わって  
 とても光栄です！！

江の島は…  
 神社からすぐ近くは  
 関東有数のビーチが  
 遊びたい欲求を抑えて  
 ベン大生はご奉仕！

